

平成29年3月22日（水）

午後 1時30分 開会

午後 2時40分 閉会

場所 : 全員協議会室

[報告案件]

1 市長まちづくり宣言の総括について

市長、堀寄敬雄企画部長：資料に基づき説明

新美保博議員：全体に感じることでありますが、例えば、公共施設老朽化対策が満額の星三つとなっています。改修計画を作ったから、制度、施設を作ったから達成したとして満額で終わりというもののとり方をしているのもよいのでしょうか。まだ途中で、これからもよくしていかないといけないと思います。

市長：おっしゃることもごもっともですが、基本的に将来に向けてこの4年間でこういうことがしたいと思うことができたということで、星三つとさせていただきました。究極的には例えば20年、30年して評価すべき施策であると思いますが、この4年間でそれに備えた作業として私どもが目指したことができたということで星三つを付けさせていただきました。ご意見はご意見として頂戴いたしたいと思います。

2 シティプロモーション戦略について

堀寄敬雄企画部長：資料に基づき説明

質疑なし

3 半田市版カタログギフトについて

堀寄敬雄部長：資料に基づき説明

加藤美幸議員：カタログについてお伺いしますが、公募でというということでしたが、私が市外の人だとすると半田市と言えは知多牛と思うのですが、知多牛の生肉などが載っていません。偏りはないでしょうか。バランスはとれてますでしょうか。

堀寄敬雄部長：ふるさと納税の返礼品としては別にすでに知多牛を準備しています。このカタログギフトについては、行政側があまり強く介入し、行政仕立てになるということはデメリットになると考え、一応こういうものがあるということは一通りお示しし、後はマイルームさん側の売れるカタログということで編集をいただいておりますので、このようなかたちとなりました。

4 半田市産業・観光振興計画の中間評価について

笠井厚伸市民経済部長：資料に基づき説明

質疑なし

5 第2次半田市食育推進計画について

笠井厚伸市民経済部長：資料に基づき説明

質疑なし

6 半田市一般廃棄物処理基本計画について

笠井厚伸市民経済部長：資料に基づき説明

質疑なし

7 半田市地域福祉計画の第2次中間評価について

藤田千晴福祉部長：資料に基づき説明

質疑なし

8 知多地域成年後見センター事務所機能の集約について

藤田千晴福祉部長：資料に基づき説明

質疑なし

9 はんだシティマラソン2017及びアイアンマン70.3セントレア知多半島ジャパン2017について

折戸富和健康子ども部長：資料に基づき説明

加藤美幸議員：はんだシティマラソンについてお伺いします。市外の人が多いからシティマラソンにするということですが、市内の人が参加するときの参加費の優遇などの考えはありますか。障がいのある方の率先した参加などの考えはありますか。

折戸富和健康子ども部長：マラソン大会につきましては、市内、市外の差は考えておりません。ただ、障害のある方につきましては、参加を促すために参加費の減免をさせていただいております。名称の変更関係ですが、今後、ますますマラソン大会を発展させていくということと、80周年という節目の年でありますので、もっと広い意味でということでシティマラソンという名称に変更させていただきました。

加藤美幸議員：シティマラソンということであれば、グローバル的に色々な方が参加できるように、東京オリンピック、パラリンピックを目指す年度でもありますので、多くの方に参加いただけるようにご配慮をお願いしたいと思います。

折戸富和健康子ども部長：一部修正させていただきます。障がい者の方への対応としましては、ジョギング部門での参加料500円を免除させていただいております。

中村宗雄議員：今、駅伝ブームであったり、マラソンブームであったりして、人が集まる要素が高いと思いますが、名前を変えて中身は同じなのではないでしょうか。例えばハーフを設定するだとか、そういった中身の変更は考えているのでしょうか。

折戸富和健康子ども部長：現時点におきましては、昨年と同様の内容として考えております。

10 半田市新学校給食センター建設用地について

小坂和正教育部長：資料に基づき説明

石川英之議員：壊した加工棟が元々民間企業の持っていたものであるのなら今さらということですが、半田市も絡んだ知多南部卸売市場の加工棟で、建設の時点で半田市も絡みがあったと思うのですが、そのような建物の基礎工事の下から産業

廃棄物が出てきたということは、建てた業者に非常に問題があり、今さら訴えることができるのかどうかはわかりませんが、建ててから何十年、何百年経った建物ではありませんので、当時の建設会社に撤去させるなど、何か手立てはないのでしょうか。

笠井厚伸市民経済部長：基本的に土中に埋設されているものに関しては、土地の所有者が処理する責任がございます。加工棟が建っているところですが、平成7年だったと思いますが、若干地盤沈下を起こしたということでボーリング調査を行っております。その時には地中約3mから下に廃棄物があるということが確認されていましたが、3m下ということもありますので、その後、建築物を建てるには影響しないということで、そのまま建物が建ったというかたちになっています。解体工事を行いましたら地下1mぐらいのところから廃棄物が出てきており、ボーリング調査を行った時より浅いところにあるということが確認されましたので、今回このような措置をとったということになります。

新美保博議長：元々の土地は誰の土地で、今、東京で問題になっていますが、汚いものが入っている土地をなぜ買わなければならないのか、もし、仮にあったとしたら、きれいにしてから買えばよかったです。仮に買った時に知らないとしても、平成7年に見つかったときになぜ処理をしなかったのか、時系列を調べて調査報告書をください。それから、学校給食センターはどうなるのですか。老朽化でだめだということで、そこへ造ろうとしていたのですから、今から場所を探すという話でセンターはどうなるのですか。

市長：元々の知多南部卸売市場の全体の土地の構造としては、せりなどが行われる建物が建っている土地は地山だったそうです。北側は池であって、そこに埋められていたそうです。その当時は、今のように廃棄物対策法などで簡単に埋めてはいけない法律がなかったそうで、法律に抵触しないということで埋めてあったそうです。それをもっと早く確認をしておかなければならなかったのですが、給食センターということでお子さんたちの食に関するところとございますので、豊洲ではないですが、そこへ建てるのはいかがなものかということもございます。私どもが一番考えているのは、南部卸売市場の南側の田んぼで、もともと地山であったと聞いていますので、一度、こちらへ造ることで、南部市場の利活用もできますし、道路アクセスなどもよいところでありますので、その辺りを含め、早急に対応してまいりたいと考えています。

新美保博議員：市場の南の田んぼは、よその市町に分け与えた土地ではありませんでしたか。

市長：知多南部卸売市場の駐車場の部分が他市町に所有権移転したところとあります。

中川健一議員：また、給食センターの件はレポートで提出していただきたいと思いますが、そこに市場があること自体は、同じように食品を扱うということで問題はないのでしょうか。

市長：卸売市場が建っているところの地下に何かあるわけではありませんし、北側についても上にコンクリートを張ってあります。実はこの土地を売却することによって、南部卸売市場全体の経営改善を図りたいということもあわせて、売却できないとなると経営改善計画についても若干綻びが出でまいりますので、今、金融機関などを通じて、例えば流通系の関係などにトラックヤードとして借りて

いただけないかという話も投げかけてあります。貸し付けあるいは適正な価格で売却することによって、知多南部市場全体の経営改善に関しても資していきたいと考えています。

中川健一議員：今の知多南部卸売市場は、食の安全の問題はないということですね。

市長：全く問題はありません。

久世孝宏副議長：これまで加工所として使ってきて問題はなかったが、子どもたちの給食センターだから、念には念を入れて、イメージが悪くなるからここで建てるのをやめる、例えば盛り土だとか、地下に何か埋まっていますが、実際に環境基準を超過していないとされていますので、何らかの対策をすれば、ここでも造れるのではないかと思うのですが、その辺りは検討したうえで、それでもやめようとしたのか確認したいのですが。

市長：豊洲の土地の件でも、豊中の学校の件でもご承知のとおり、土地を売却するときには地中のものをすべてクリアにして売却することが法律で定められていて、そういった処置をしますと売却価格はほとんどゼロになってしまいます。それでは、南部市場全体の経営改善を図ることができないものですから、断念したということでもあります。もう一つ、学校給食センターを造りますと、今の建築基準ではおそらくもっと基礎を深いところまでいかなければならず、そうすると問題のあるところに達しますので、万が一、そういったことで風評被害等があり、半田市の学校給食センターは危険なところにあるということでお子さんたちあるいは保護者の方への心配の種になるということもありますので、その2つの理由から断念させていただきました。

11 半田市立半田病院新改革プランについて

三浦幹広病院事務局長：資料に基づき説明
質疑なし